

成功する事業相続の戦略

「何と何を、どのような方法で伝えるのか」
ユダヤ人の事業相続法が成功のカギ

社長様へのメッセージ

創業者が急死したあと、二代目が後を継いだのはいいが放漫経営のため、創業社長の7回忌の法事を迎えないうちに倒産してしまつた。こういう話はよく聞きます。こうなつたのでは、苦勞して会社を育て上げた創業社長は浮かばれないでしょう。こうならないためには、早目の対策が必要になります。

創業者が始めた事業を、どのような方法で子供に継がせるかは、古くから研究されてきました。その代表といえるのは近江商人でしょう。近江商人は江戸の中期に弱者の戦略を確立し、弱者の戦略を子供に伝えるのにいろんな工夫をしています。

世界の中で、経営が1番上手なのはユダヤ人でしょう。ユダヤ人は事業を興して成功すると、自分は何故経営に成功できたかについて、時間をかけてジツクリと考えます。そして経営で最も大事と思われるものを、13項目に集約します。そのあと1項目ごとに、なぜこれが必要かことこまかく説明を加えていくのです。量はビジネス書1冊分ぐらいになります。これがその人の成功哲学になるわけです。

成功哲学が完成すると、これを子供に伝えるのですが、そのやり方もとても変わっています。

ギリシャに「Aが成し得たものはBも成し得る」という教訓があります。ユダヤ人のやり方を研究して、それを応用するならば、誰でもある程度のことはできるはずです。

注意。事業継承のセミナーでは相続税の話が中心になっています。これも必要ですが、全体の30%もありません。子供には魚を与えるな。釣り方を教えよ、の教訓が示すとおり。

成功する事業相続の戦略

定価8,400円(税込)
2巻。2時間12分。テキストなし



事業相続の戦略CD-R。お申し込みは、全体ごとFAXで。

ご住所	〒	業種			従業員	人
会社名		役職		ご氏名		様
TEL		FAX				

ランチェスター経営(株) 〒810-0012 福岡市中央区白金1-1-8-301 TEL 092-535-3311
制作 竹田陽一 HPは <http://www.lanchest.com/> FAX 092-535-3200